

様式第 10

循環型社会形成推進地域計画改善計画書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
江田島地域	江田島市	平成26年度～平成30年度	平成26年4月1日～平成31年3月31日

1 目標の達成状況

(生活排水処理)

指 標		現 状 (平成24年度)	目 標 (平成31年度) A	実 績 (平成31年度) B	実績 /目標
総人口		27,434人	24,515人	22,973人	—
公共下水道	汚水衛生処理人口	8,555人	12,993人	10,145人	35.8%
	汚水衛生処理率	31.2%	53.0%	44.2%	59.6%
集落排水施設等	汚水衛生処理人口	2,657人	4,168人	1,956人	-46.4%
	汚水衛生処理率	9.7%	17.0%	8.5%	-16.4%
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口	人	人	人	%
	汚水衛生処理率	%	%	%	%
未処理人口	汚水衛生未処理人口	9,840人	4,902人	6,618人	65.2%

※目標未達成の指標のみを記載。

2 目標が達成できなかった要因

<p>公共下水道は平成30年度まで接続区域を広げたものの、本市は単身高齢または高齢者のみの世帯が多く、接続工事の負担も多大なものであるため、下水道への転換が進まなかったことが原因と考えられる。(高齢化率 平成27年全国平均26.6%、広島県27.5%に対し、江田島市41%)</p> <p>集落排水施設等については、高齢化等により、農業集落排水への転換が進まなかったことや、人口減少の影響を受けたことが原因と考えられる。</p> <p>未処理人口は、高齢化等の影響により、汲み取り、単独浄化槽から公共下水道等への転換が当初想定よりも進んでいないことが原因と考えられる。</p>
--

3 目標達成に向けた方策

<p>目標達成年度 令和5年まで</p> <p>浄化槽の普及促進のため、HP、広報等で周知活動を行い、市民に浄化槽のことをもっと知ってもらうように努める。また、本事業や</p>
--

市独自の補助制度を継続し、合併浄化槽設置の推進を図る。

下水道への接続については、本市の下水道課員が個別訪問を行い、下水道及び集落排水への接続をお願いしていく。

なお、下水道計画変更により平成31年度以降、接続区域は広がらないため、未処理人口の解消には、合併浄化槽設置の推進が重要となる。

(都道府県知事の所見)

下水道の接続区域の拡張予定はないため、今後、未処理人口の解消には、公共下水道や農業集落排水への転換推進と並行して、合併浄化槽への転換促進が不可欠となる。

市民への広報、補助制度の継続等を継続し、未処理人口の解消を図っていただきたい。